

霧 島 山

新燃岳

○ 11 月の火山活動評価：静穏な状況

火山活動に変化はなく、静穏な状況で経過しました。

○ 11 月の活動概況

・噴気などの表面現象の状況

遠望観測では火口縁を超える噴気は観測されませんでした。

・地震や微動の発生状況（表 1、図 2、図 3）

火山性地震の発生回数は 21 回（10 月：54 回）とやや減少しました。火山性微動は観測されませんでした。新燃岳付近で発生した地震の震源は 12 個求まり、主に新燃岳火口付近の深さ 0 km に分布しました。

・地殻変動の状況（図 4、図 5）

GPS による連続観測では、長期的には新燃岳の山体膨張を示す観測結果が得られていますが、2007 年 4 月頃からは伸びがやや鈍化しています。

○ 噴火警報、噴火予報の発表状況（12 月 6 日現在）

気象庁は平成 19 年 12 月 1 日より、噴火警報及び噴火予報の発表と、噴火警戒レベルの運用を開始しました。それに伴い、12 月 1 日に霧島山（新燃岳）に以下のような噴火予報を発表しました。なお、噴火警報、噴火予報と噴火警戒レベルについては気象庁ホームページを参照ください。

・活動状況及び予報警報事項：噴火警戒レベル 1（平常）

火山活動は、これまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。霧島山（新燃岳）の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）です。

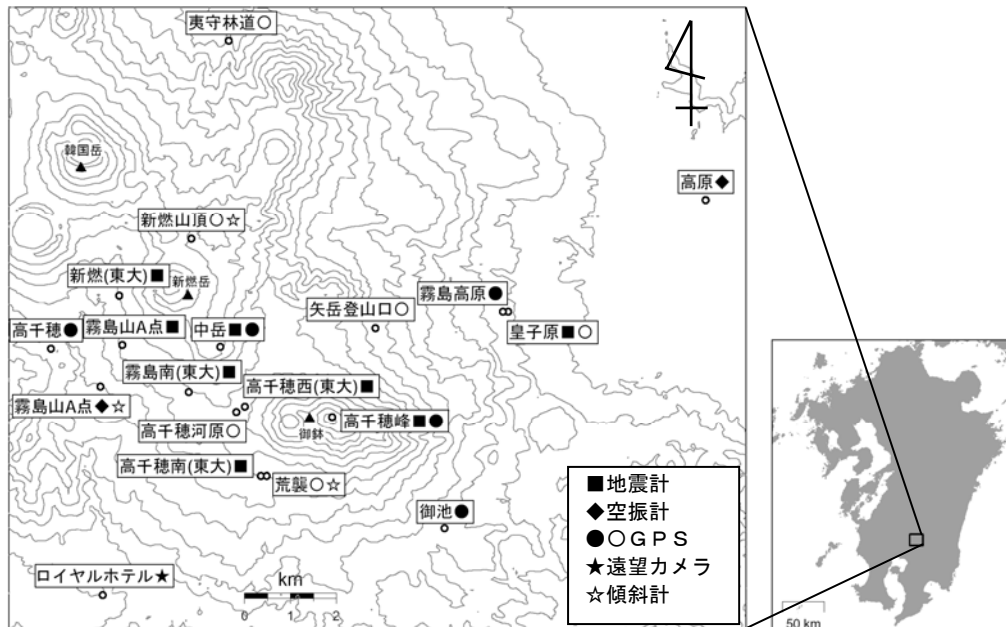


図 1 霧島山 観測点配置図

※この資料は気象庁の他、東京大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ（標高）」、「数値地図 10mメッシュ（火山標高）」を使用しています（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。

表 1 霧島山(新燃岳) 最近 1 年間の地震・微動回数(2006 年 12 月～2007 年 11 月)

2006～2007 年	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月
地震回数	179	52	128	93	30	48	28	47	163	35	54	21
微動回数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

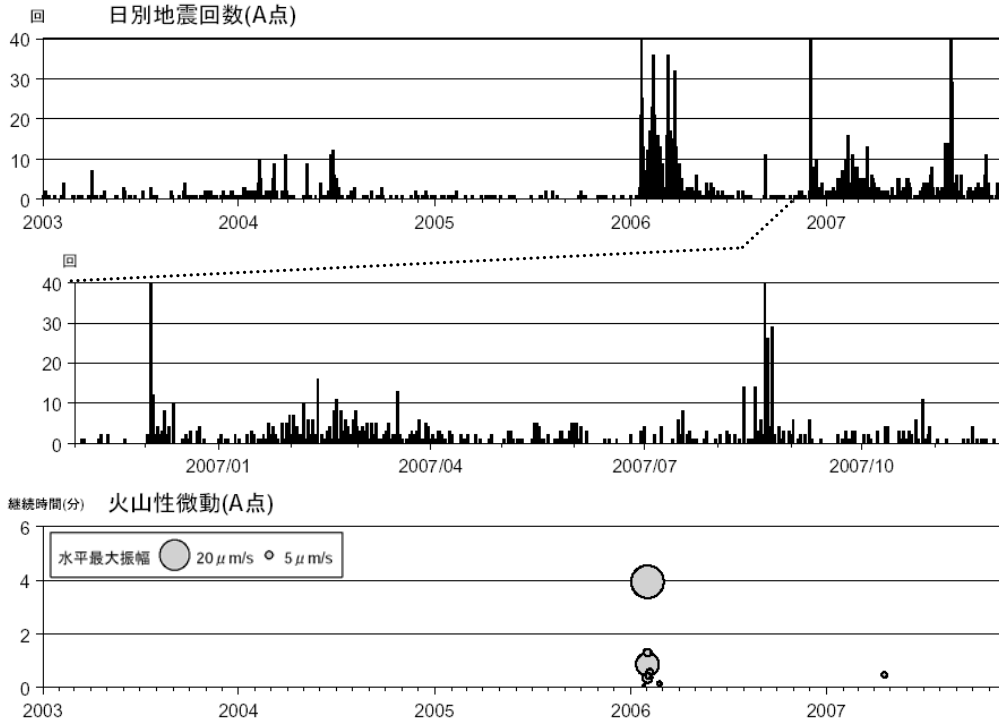


図 2 霧島山(新燃岳) 地震・微動活動経過図(2003 年 1 月～2007 年 11 月)

- ・火山性地震の発生回数は 21 回(10 月 : 54 回)とやや減少しました。
- ・火山性微動は観測されませんでした。

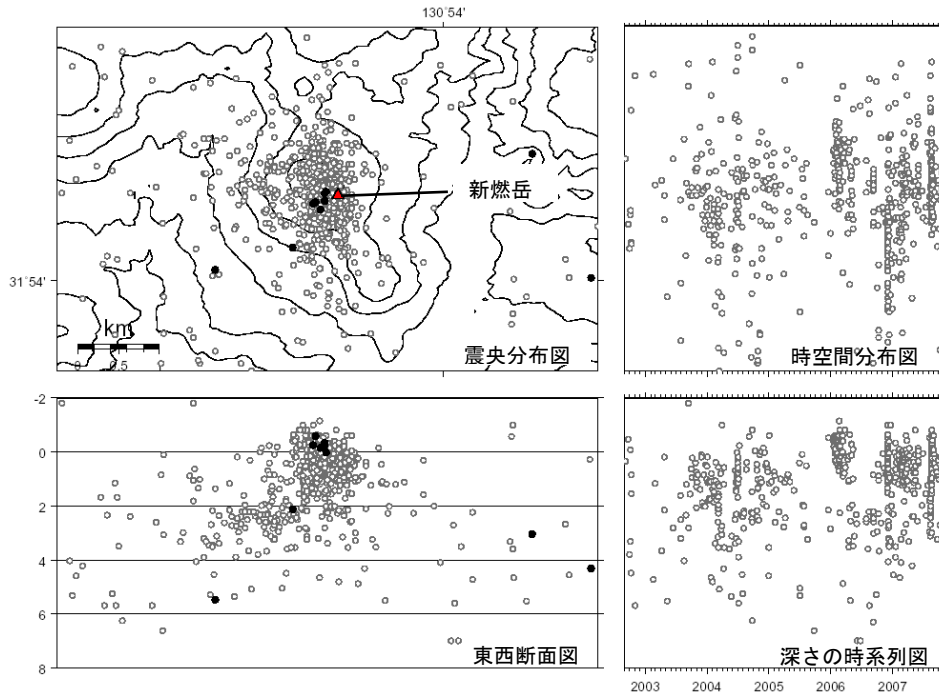


図 3※ 霧島山(新燃岳) 震源分布図(2002 年 9 月～2007 年 11 月)

新燃岳付近で発生した地震の震源は 12 個求まり、主に新燃岳火口付近の深さ 0km に分布しました。

*今期間の震源は黒丸で表示しています。

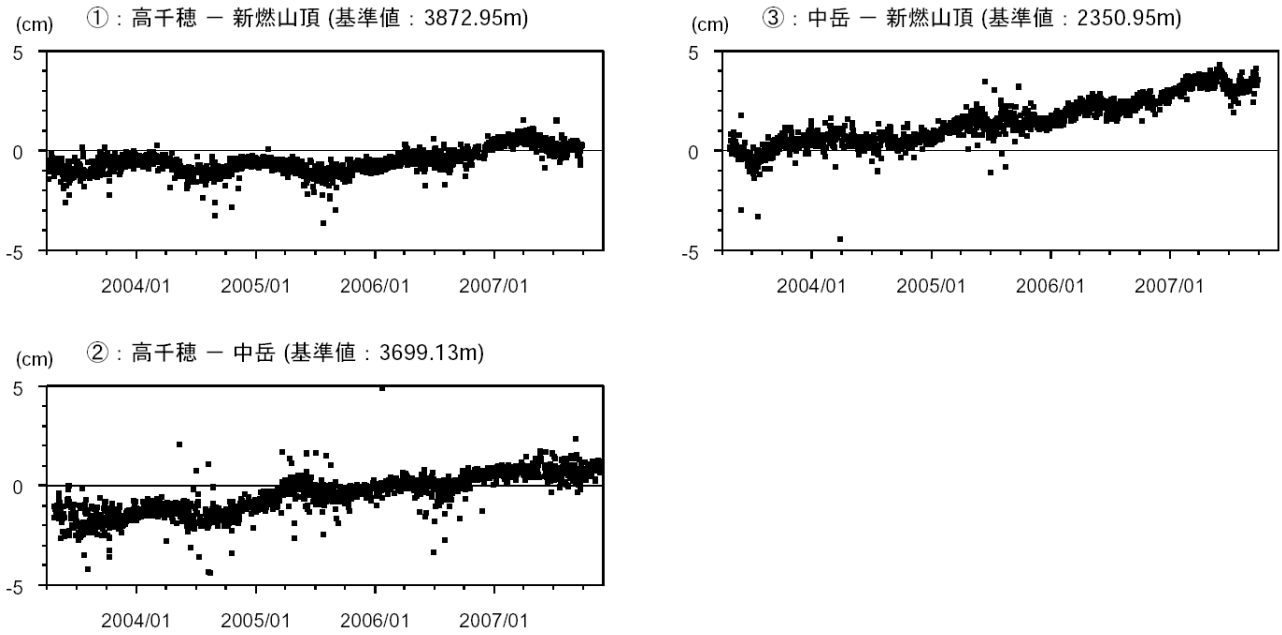


図 4 霧島山(新燃岳) GPS 連続観測による基線長変化 (2003 年 4 月～2007 年 11 月)
 長期的には新燃岳の山体膨張を示す観測結果が得られていますが、2007 年 4 月頃からは伸びがやや鈍化しています。

*新燃山頂観測点は現地収録観測点のため今期間のデータはありません。

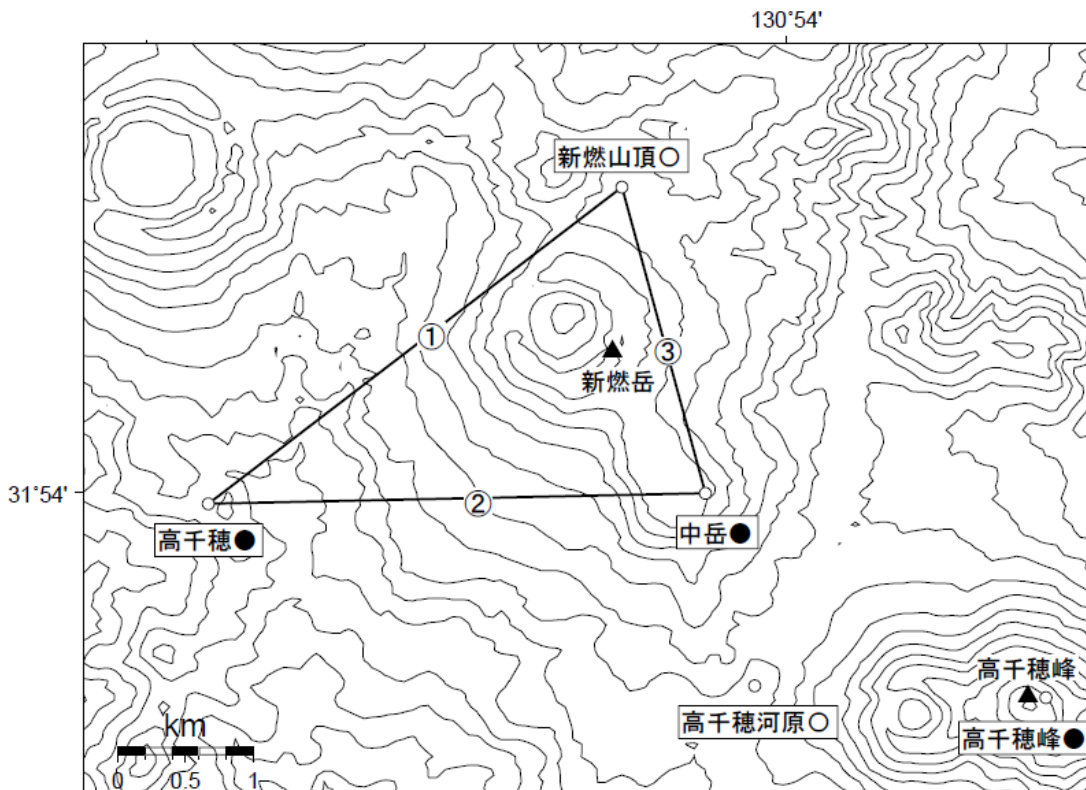


図 5 霧島山(新燃岳) GPS 連続観測点と基線番号
 新燃岳を囲んだ 3 観測点の基線による観測を行っています。
 この基線は図 4 の①～③に対応しています。

御鉢

○ 11月の火山活動評価：静穏な状況

火山活動に変化はなく、静穏な状況で経過しました。

○ 11月の活動概況

・ 噴気などの表面現象の状況（図6）

監視カメラでは、火口縁を超える噴気は観測されませんでした。

・ 地震や微動の発生状況（図6、図9）

火山性地震、火山性微動ともに観測されませんでした。

・ 地殻変動の状況（図7、図8）

GPS 連続観測による地殻変動観測では、火山活動に起因するとみられる変化はありませんでした。

○ 噴火警報、噴火予報の発表状況（12月6日現在）

気象庁は平成19年12月1日より、噴火警報及び噴火予報の発表と、噴火警戒レベルの運用を開始しました。それに伴い、12月1日に霧島山（御鉢）に以下のような噴火予報が発表されました。

なお、噴火警報、噴火予報と噴火警戒レベルについては気象庁ホームページを参照ください。

・ 活動状況及び予報警報事項：噴火警戒レベル1（平常）

火山活動は、これまでと変わらず静穏な状況で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。霧島山（御鉢）の噴火予報・警報は、噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）です。

表 2 霧島山(御鉢) 最近 1 年間の地震・微動回数(2006 年 12 月～2007 年 11 月)

2006～2007 年	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月
地震回数	9	10	4	6	8	7	2	32	1	11	9	0
微動回数	1	12	3	8	0	0	1	2	1	1	0	0

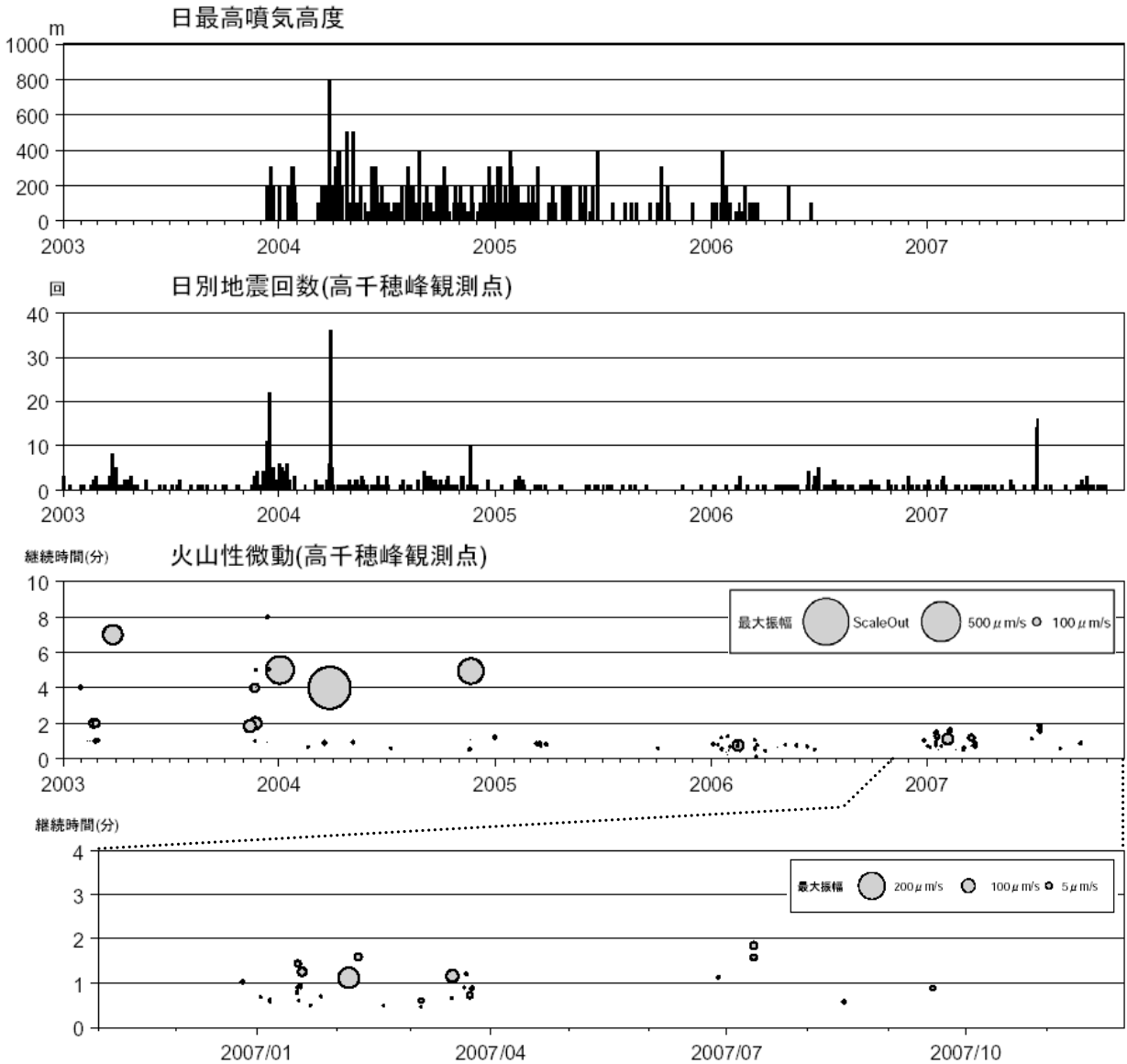


図 6 霧島山(御鉢) 火山活動経過図(2003 年 1 月～2007 年 11 月)

- ・監視カメラでは、火口縁を超える噴気は観測されませんでした。
- ・火山性地震及び火山性微動は観測されませんでした。

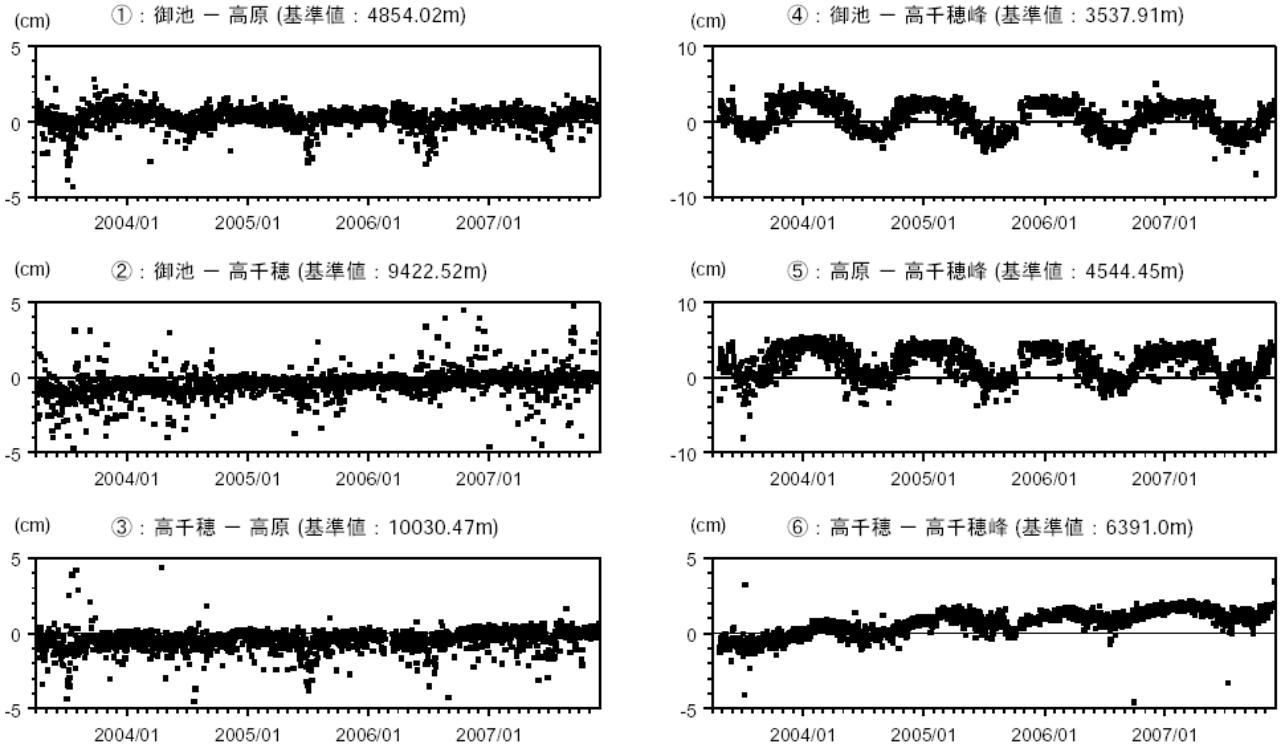


図 7 霧島山(御鉢) GPS 連続観測による基線長変化 (2003 年 4 月～2007 年 11 月)
各基線長には火山活動に起因するとみられる変化はありませんでした。

*概ね 1 年周期の大きな変動は季節変化によるものです。これは観測点間の標高差が大きいほど顕著に現れます。

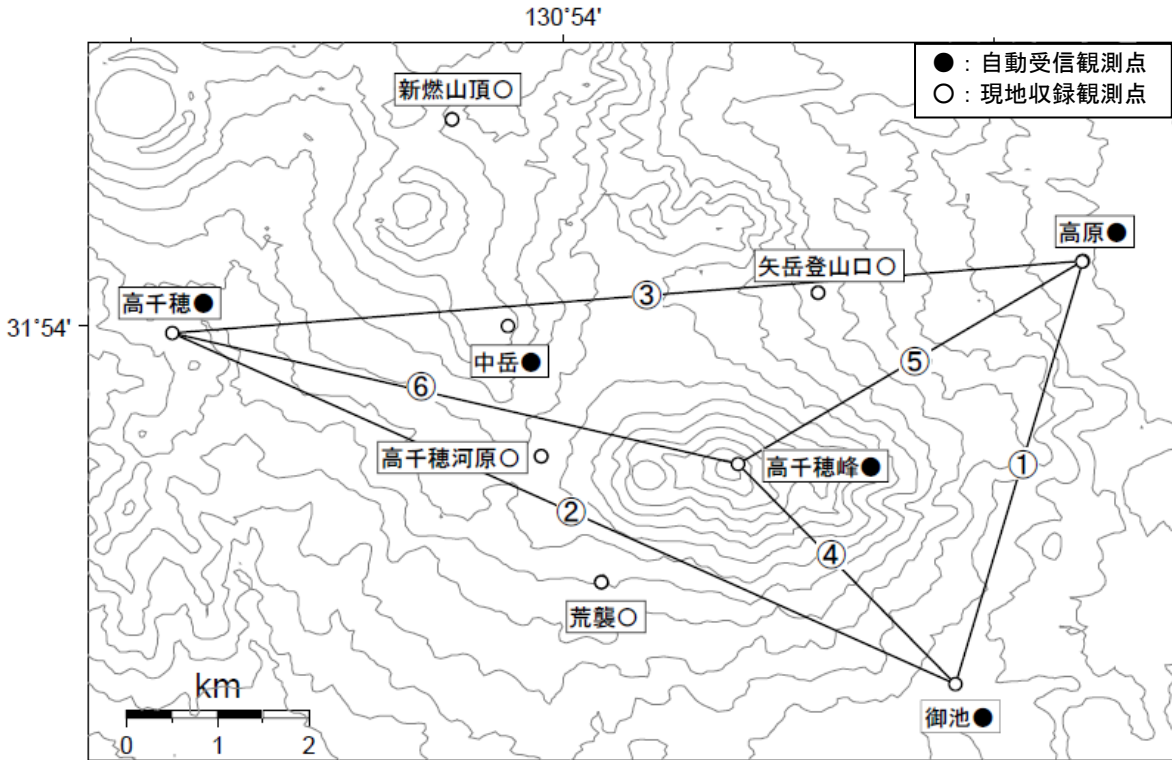


図 8 霧島山(御鉢) GPS 連続観測点と基線番号
御鉢を囲んだ観測点の基線による観測を行っています。この基線は図 7 の①～⑥に対応しています。

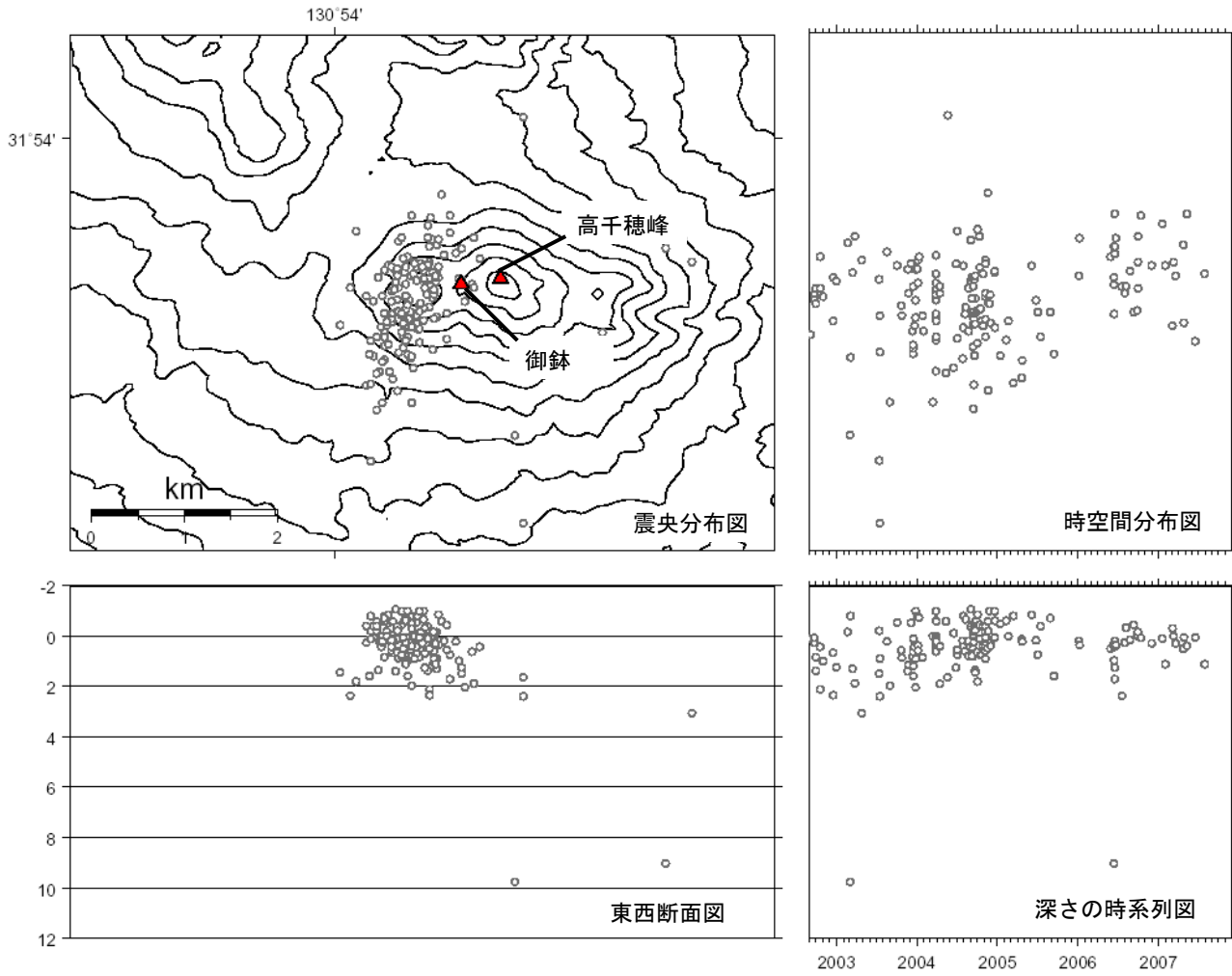


図9 霧島山（御鉢） 震源分布図(2003年9月～2007年11月)
今月は、火山性地震は観測されませんでした。